

タテログ アップデート情報

- 2021年5月リリース機能
- 今後の開発

Last Update : 2021.04.30

あらゆる構造物の
安心・安全のために。

Just
株式会社ジャスト

~改めておさらい~

開発中アプリ

「タテログ」とは？





Mission

構造物調査の「負」を100%解消する

デジタル野帳アプリ

構造物調査の「負」とは？

構造物調査のプロが作った
デジタル野帳アプリ

各作業を限られた時間で対応しないといけないが、
重複作業も多く、負荷が大きいアナログな作業が蔓延している

＝業務量の増大・長時間労働の常態化が発生



この「**負**」を解消する為にタテログを開発していきます！

劣化調査ワークフロー

⇒負の例（仮説）

事前準備	現場調査	社内作業
 現場担当 調査当日より前に準備開始 1. 調査準備 - 計画書作成 - 機材準備 2. 図面確認 - 野帳準備	 現場担当 当日朝から調査開始 1. 写真撮影 1事象につき複数枚撮影 - スタンプ - 情報入力（幅など） 2. 野帳記入 - 図面（エリア）縮尺入力 - 事象 ⇒記入内容が多く、時間がかかる ⇒人により記入の仕方がバラバラ ⇒そもそもの操作性が現状の調査に足りない	 現場担当 社内担当 調査当日以降、社に戻り作業 1. 報告書作成 - PDFからWord文書に清書 ⇒作業が重複 ⇒オートシェイプ作成等が手間 ⇒人により記入の仕方がバラバラ - 写真台帳作成 ⇒除外できない/選別が難しい - 事象と写真の紐づけ 2. 写真整理 - 選別 ⇒間引き/チェック作業が多い 3. 引き出し概観作成 4. チェック作業 - 報告書グループ - 写真内容（考察/所見） - 修正作業 - クロスダブルチェック

2021年5月 α 版ver1.2 リリース内容

1. 報告書作成に特化したアップデート
2. その他アップデート
3. 今後の予定

■ アップデート一覧

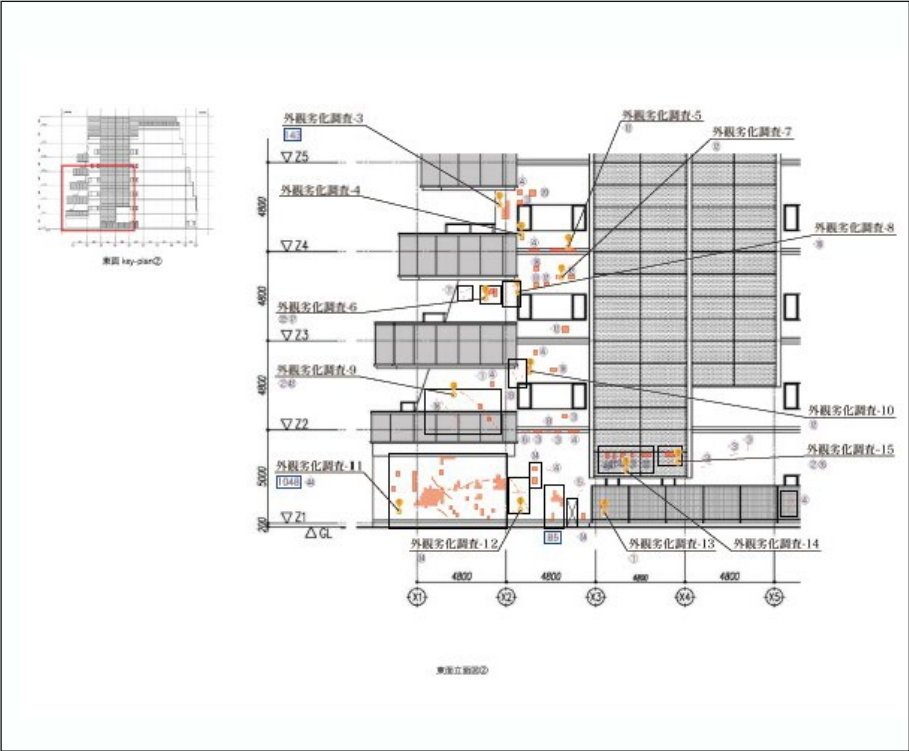
▼アプリ

- 事象入力
- 簡易寸法線
- 引出線
- カメラ名の編集・設定
- 写真台帳の出力
- レイヤの自動振り分け
- その他凡例(縦横斜ひび割れ)
- その他ファイル関連

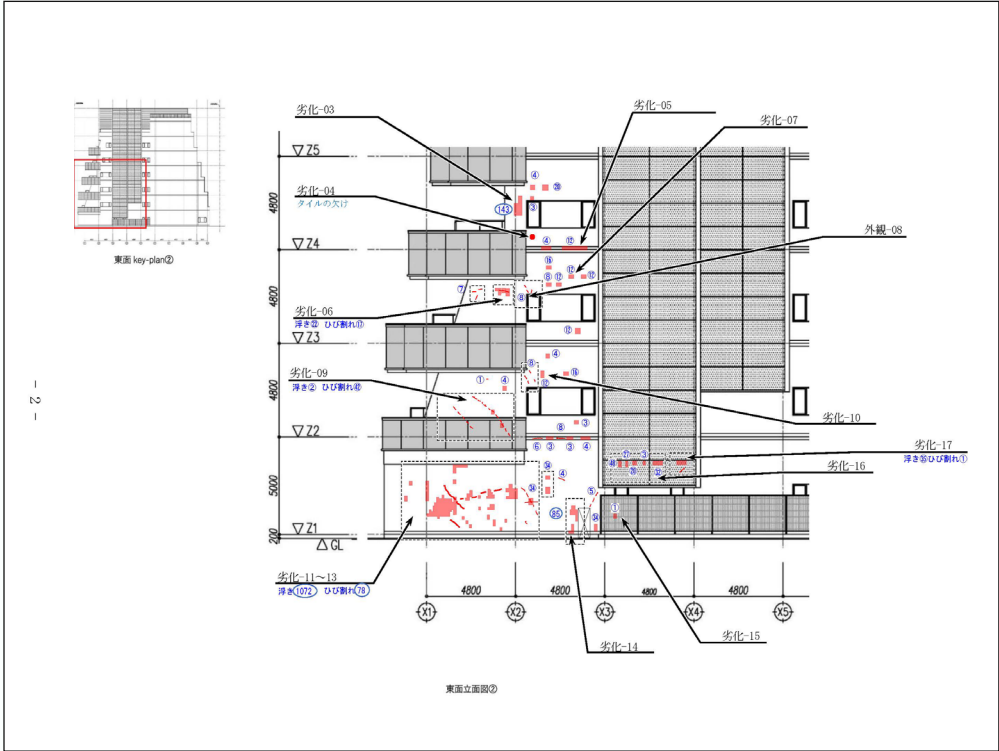
▼報告書変換

- 写真台帳の出力分け(全景、劣化、図照など)
- 出力したwordが重いことへの対応

■ タテログを使用した報告書作成の効率化例①



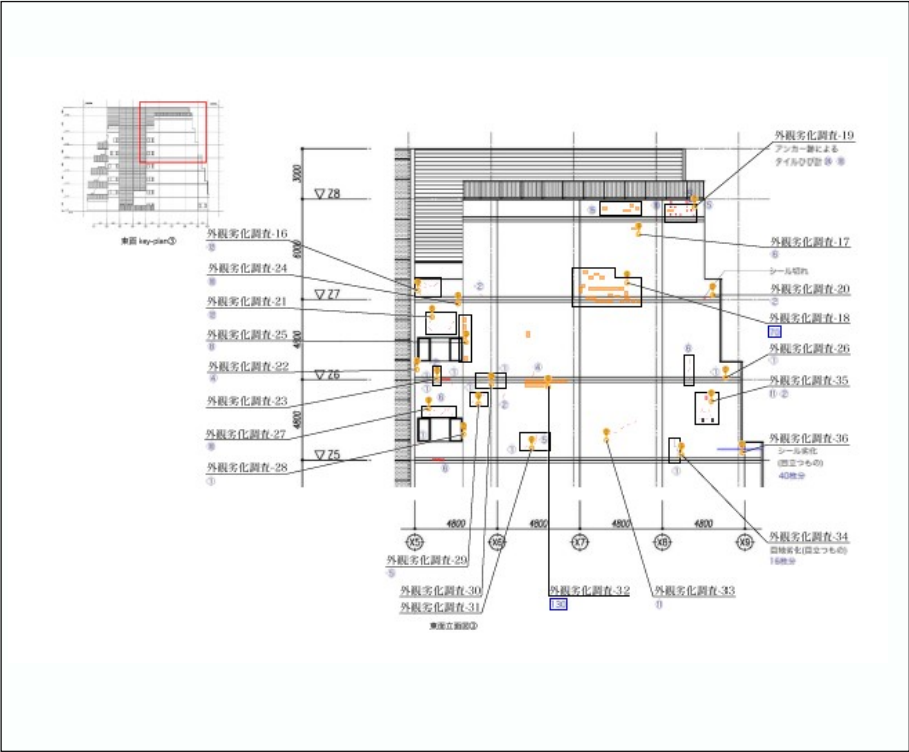
タテログ入力画面



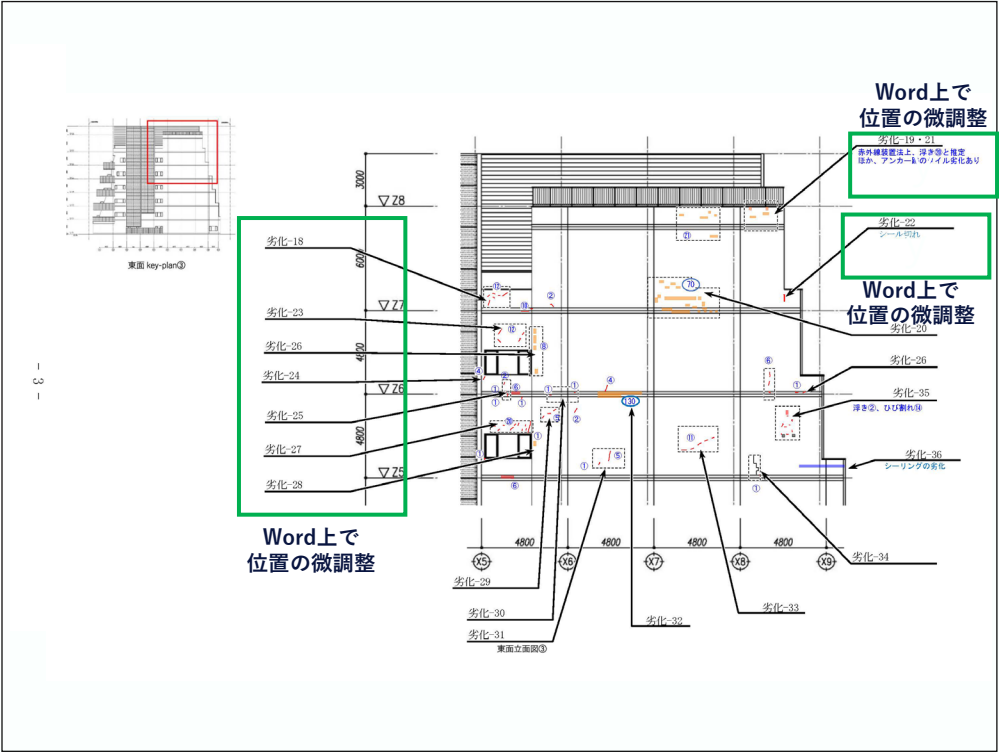
Word変換データ

PC作成では手間のかかる劣化事象も
手書き感覚で入力→100%変換が可能

■ タテログを使用した報告書作成の効率化例②



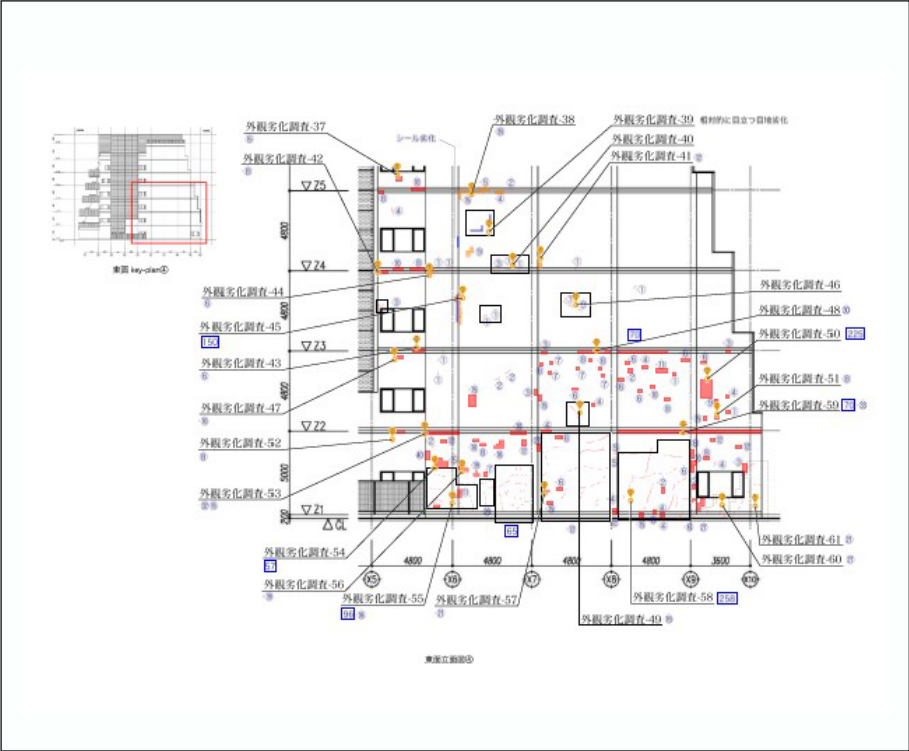
タテログ入力画面



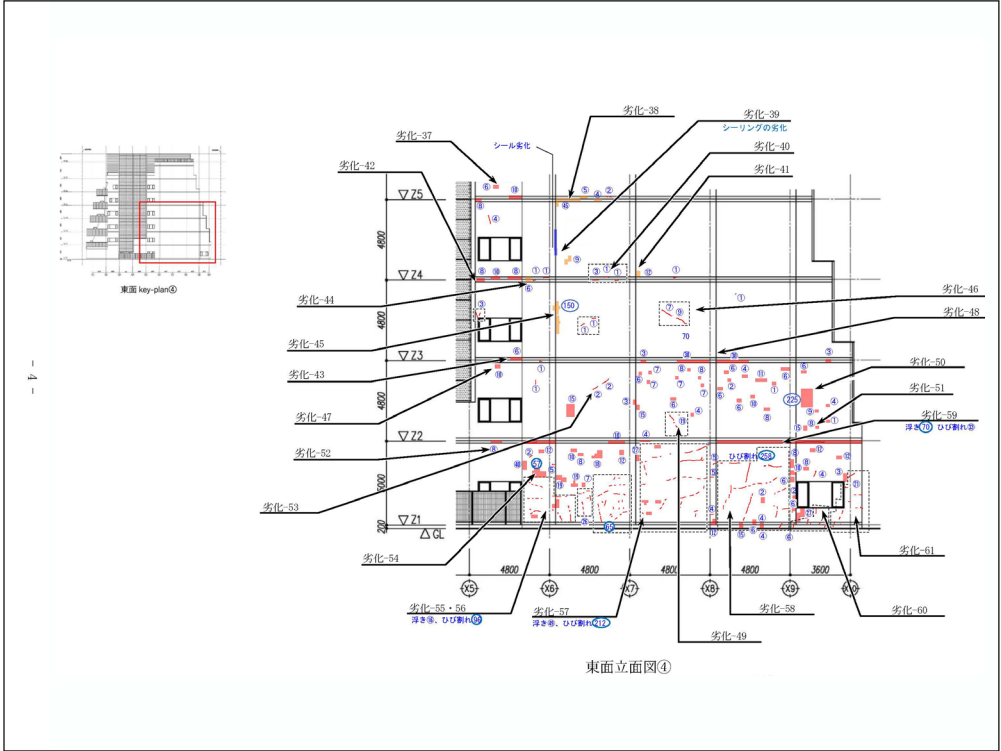
Word変換データ

Wordデータなので後調整・加工が容易

■ タテログを使用した報告書作成の効率化例③



タテログ入力画面



Word変換データ

直感的入力により劣化損傷図作成の
時間が50%減(実測)

■ タテログを使用した報告書作成の効率化例④

劣化-10

2階
壁
浮き



劣化-11

1階
壁
ひび割れ
浮き



劣化-12

1階
壁
ひび割れ
浮き



資料-2

劣化-13

1階
壁
ひび割れ
浮き



劣化-14

1階
壁
浮き



劣化-15

1階
壁
浮き



資料-3

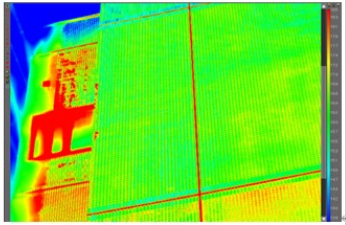
劣化-16

1階
壁
浮き



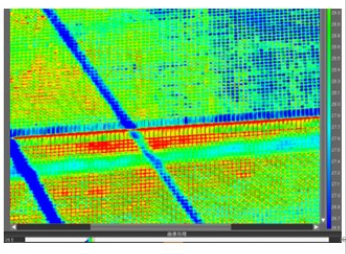
観況-17

5階
壁
赤外線装置まで評価された変温部



観況-18

5階
壁
赤外線装置まで評価された変温部



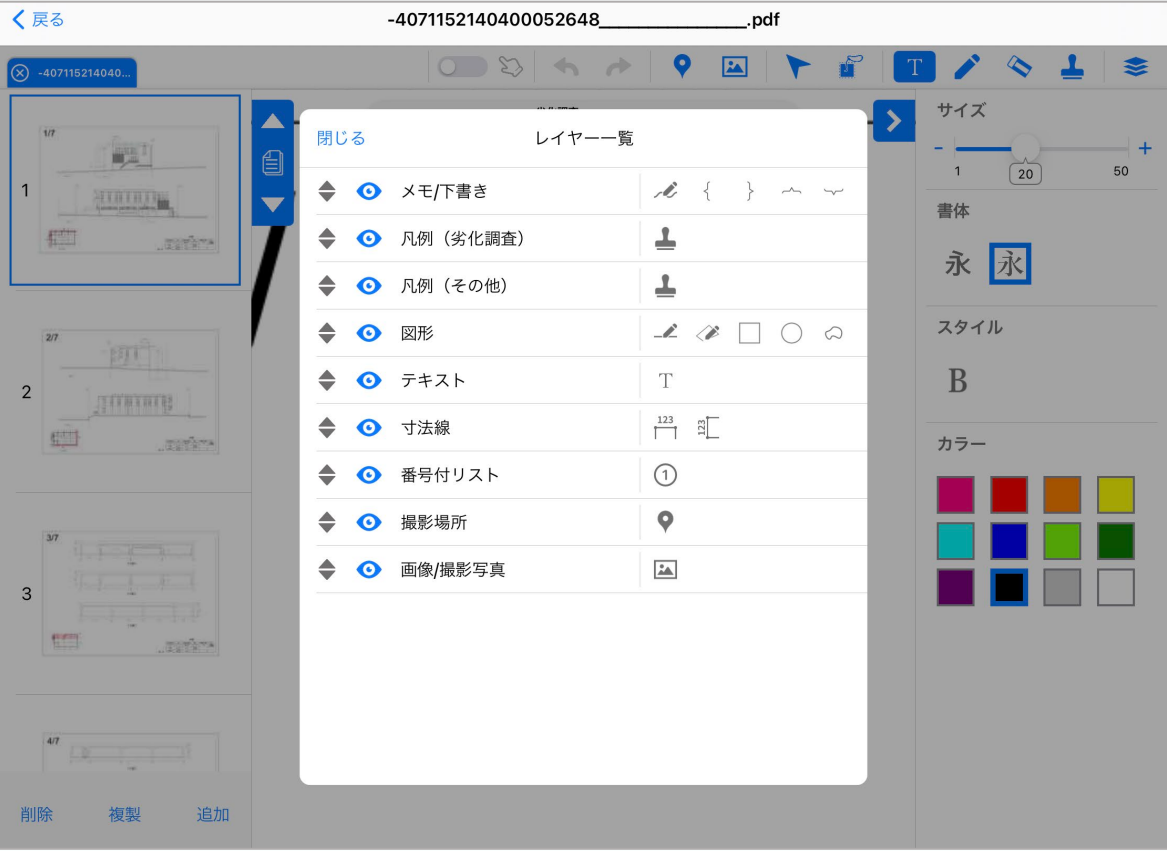
資料-4

数種類のカメラを使用した
写真台帳も一括出力が可能

■ デモ

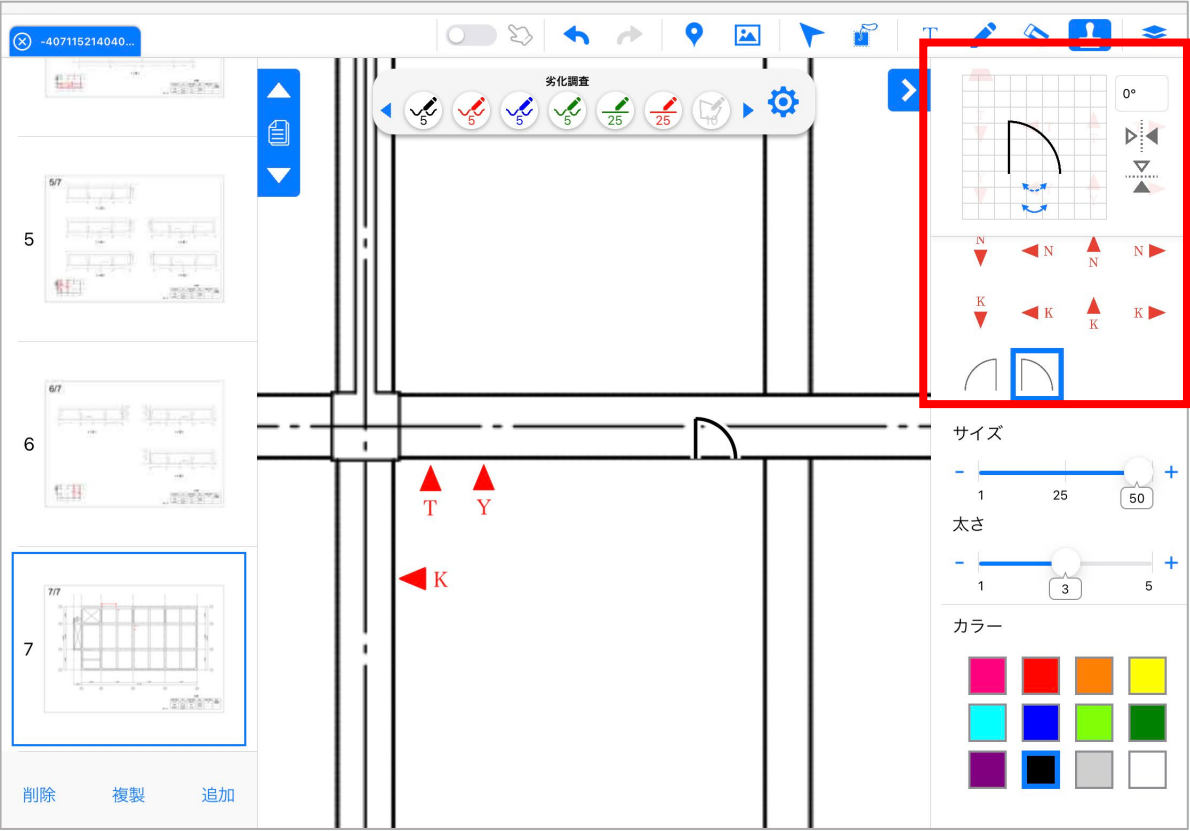
**実際に現場で使った感想等を交えながら
アップデート機能のデモをします。**

■ レイヤの自動振り分け



レイヤーを用途ごとに分け、選択したツールによって自動で振り分けられるように仕様変更

■ その他凡例



■ 専用スタンプ
三菱UFJ関連の調査で利用している凡例を専用スタンプとして「その他」に追加。

■ 目的
・ 業務で使えるタテログの開発

■ 目標
・ 業務にかかる時間を短くする
・ 次回以降も使おうと思ってもらう

■ 仮説
・ 報告書作成が楽になるなら、現場ノートではなくタテログが候補に上がる
・ 報告書作成のうち損傷図と写真台帳の作成の負荷が高い

■ その他ファイル関連



- 1. 出力ファイルの形式が「.ttl」になりました
- 2. 撮影場所を入力した際の写真番号を CSVデータとして出力できるようになりました
- 3. タテログ上でファイルの複製が可能になりました

■ 6.制限事項/注意点

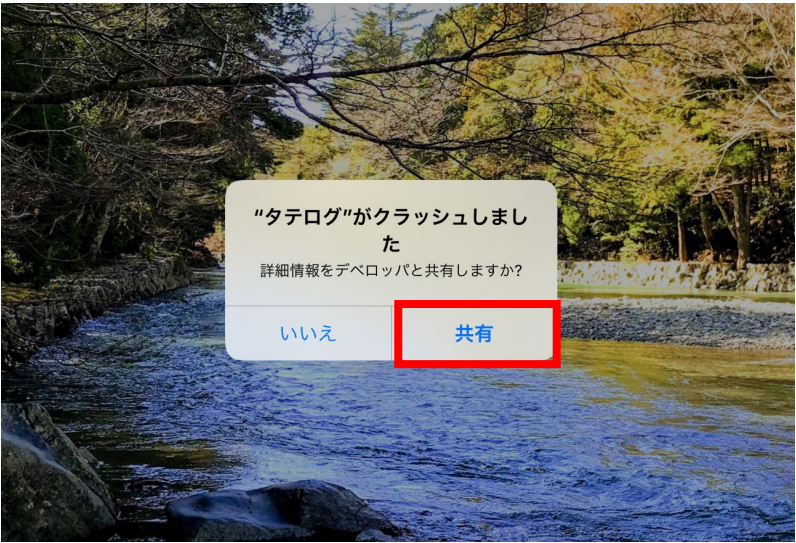
制限事項

1. 今回のアップデートを実施すると、これまで作成したファイルは開けなくなります。
消したくないファイルは**PDF出力・報告書出力**などで手元に保存をお願いします。
2. 報告書変換のファイルを解凍して文字化けが発生した場合は、**7-Zip**を利用してください。
 - <https://sevenzip.osdn.jp/>
 - 7-Zip 19.00 (2019-02-21) for Windowsをダウンロード：64ビット x64
3. 写真番号のCSVファイルをExcelファイルで開いた時文字化けが発生した場合は、以下サイトの手順でファイルを開いてください。
 - https://global-wing.com/activity/csv_character_code.html
4. .ttlファイルはSlack・OneDriveで共有できません。GoogleDriveやファイルサーバーを利用してください。

注意点

- アプリのクラッシュが発生した場合は、クラッシュ後に表示されるレポートの送信をお願いします。（レポート送信方法は次ページ記載。）
レポートの送信ができない場合や詳細の追加がある場合は、Slackのコミュニティチャンネルへ情報の投稿をお願いします。
- 今回のバージョンでは、iOS14以降が対象となります。
iOS13以下のバージョンでは正しく動作しません。

■ 6.制限事項/注意点 レポート送信方法

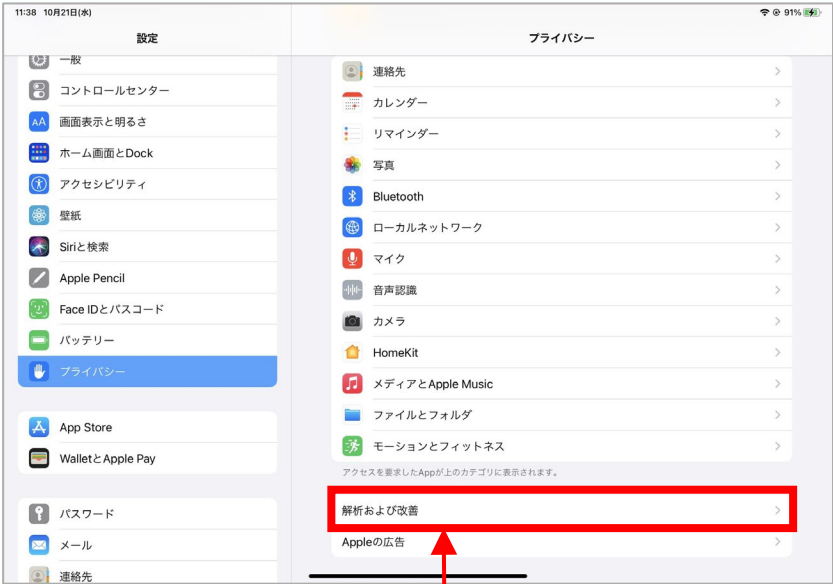


① 「“タテログ”がクラッシュしました」のポップアップが表示されたら、「共有」をタップ

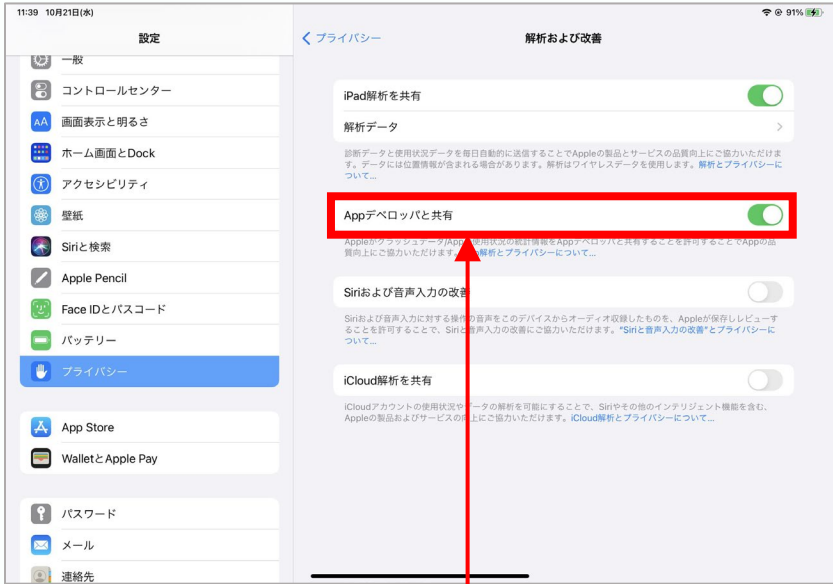


② 「Appがクラッシュする前に何がありましたか？」に直前の動作を記入し、右上の「送信」をタップ

■ 6.制限事項/注意点 解析データの共有方法



①「解析および改善」をタップ



②「Appデベロッパと共有」がONになっていることを確認

今後の開発

1. パネルの浮きなどで使用する文字スタンプ
2. 寸法線の数値入力
3. ページサイズの指定

今期の目標

- ① タテログの当てはまりのいい現場での成功体験の蓄積
→主に劣化調査全般、12条点検等を想定
- ② 個別現場に向けたカスタマイズを通じた成功体験の蓄積
→中長期現場向けを想定
- ③ 業務フローの中へのタテログのMust化
→FBを通じながら共に改善していくサイクルを高速で！

今やりたいこと

現場が欲しい！

